

健康科学部 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

理学療法学科	整復医療・トレーナー学科	看護学科
<p>1. 教育課程を、教養科目、専門基礎科目、専門科目の3分野に大別し、学年の進行とともに体系的に学べるよう編成している。</p> <p>2. 教養科目は、日本伝統文化の心を深く認識し、幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、専門職として必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。</p> <p>3. 専門基礎科目は、専門職として必要な基礎的知識・技術を修得することができる授業科目である。</p> <p>4. 専門科目は、専門職として必要な専門的知識と技術を修得するとともに、教養科目及び専門基礎科目で得たものを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目である。</p>	<p>1. 教育課程を、教養科目、専門基礎科目、専門科目の3分野に大別し、学年の進行とともに体系的に学べるよう編成している。</p> <p>2. 教養科目は、日本伝統文化の心を深く認識し、幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、整復医療の専門職として必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。</p> <p>3. 専門基礎科目は、整復医療分野の専門職として必要な基礎的知識・技術を修得することができる授業科目である。</p> <p>4. 専門科目は、整復医療の専門職として必要な専門的知識と技術を修得するとともに、教養科目及び専門基礎科目で得たものを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目である。併せて、アスレティックトレーナー及び保健体育教諭に関する科目も設けてある。</p>	<p>1. 教育課程を、教養科目、専門基礎科目、専門科目、統合科目の4分野に大別し、学年の進行とともに、体系的に学べるよう編成している。</p> <p>2. 教養科目は、日本伝統文化の心を深く認識し、幅広い視野と豊かな人間を涵養し、専門職として必要な思考力と感性、さらには国際的視野を備えることができる授業科目である。</p> <p>3. 専門基礎科目は、専門科目における知識や技術を修得するための基盤とするため、専門職として必要な基礎的知識を修得することができる授業科目である。</p> <p>4. 専門科目は、専門職として必要な専門的知識と技術を修得するとともに、教養科目及び専門基礎科目で得たものを踏まえ、科学的探究心及び自己啓発能力を育む授業科目である。</p> <p>5. 統合科目は、これまでに育んだ感性と態度、修得した知識と技術のすべてを統合し、看護学をより深く学び考える力を身につける授業科目である。</p>